

京大おもろトーク番外編



おもちゃ モデル

平成30年2月8日(木)午後6時30分~8時頃
京都大学(北部構内)理学部6号館401教室

対象:どなたでも参加できます

参加費:無料

定員:200名(申し込みによる先着順)

主催:京都大学スーパーグローバル大学創成支援事業・数学系ユニット

協賛:京都大学大学院総合生存学館

お申し込み:<http://bit.ly/2zpnfhv>

(参加登録はこのサイトで申し込みお願いいたします)

お申込みサイトQRコード(スマホでスキャン)

長い歴史と文化を持つ京都は、同時に常に最先端の動きを取り入れてきた町でもあります。アートはその伝統とモダンをつなぎ、新しい動きを創る力を持っています。いま京都大学はアートの発想を取り入れて、新しく生まれ変わろうとしています。京大おもろトークに参加して、その試みを目撃してみませんか? 番外編のテーマは「おもちゃモデル」です。

時枝 正(ときえだ ただし) 講演者

スタンフォード大学教授

1968年東京生まれ。西洋古典語を専攻の後、数学に転向。96年プリンストン大学よりPhD。African Institute for Mathematical Sciencesを中心に発展途上国での活動も多い。



山極 壽一 総長の挨拶

京都大学総長



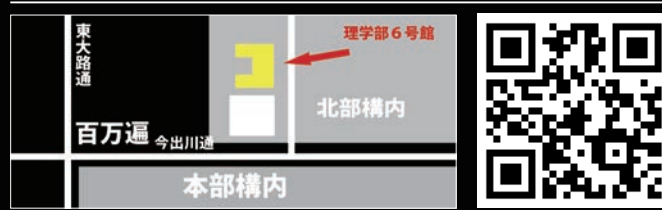
國府 寛司 終わりの挨拶

京都大学大学院理学研究科教授/数学系ユニット長



土佐 尚子 司会

京都大学大学院総合生存学館兼任教授



京都大学スーパーグローバル大学創成支援事業・数学系ユニット



京都大学 理学研究科/理学部 数学教室

